



宇宙への挑戦

月と地球の不思議な関係 ～月の科学の最前線～

日時 令和6年12月14日(土)

第1部 シンポジウム 15:15～17:30

第2部 観望会 18:00～19:00

場所 兵庫県立三田祥雲館高等学校 大講義棟・里山駐車場
(三田市学園1丁目1番地)

内容 第1部 シンポジウム

○ 寺田健太郎先生 基調講演

大阪大学大学院理学研究科宇宙地球科学専攻 教授

月と地球の不思議な関係 ～月の科学の最前線～

「お月見」、「潮の満ち引き」など、私たちの暮らしにとっても馴染み深い「月」。惑星科学的には、惑星(地球)に対する比率がとて大きい衛星であることがわかっています。当日は、我々の最新の研究成果を交えながら、「月と地球の切っても切れない関係」について解説します。講演会后、「月」の見え方が変わるかも!? (月の石をもっていきます。普段は38万km離れている月を身近に感じてください。)

○ 関西学院大学理学部物理・宇宙学科

大学院生による研究紹介

○ さんだ天文クラブ、こうみん未来塾の発表

○ 三田祥雲館高校科学部天文班による研究発表

第2部 観望会「冬の星空観察」+関学天体ドーム見学

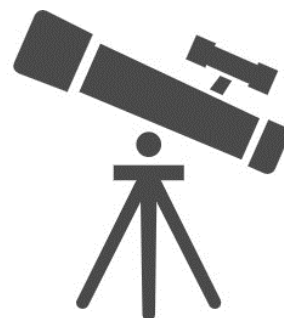
さんだ天文クラブ・三田祥雲館の望遠鏡で星空を観察します。冬の星空を楽しみながら、研究者と語り合えるチャンスです。また、関西学院大学の天体ドーム見学会も実施します。



← お申込みは、こちらから

12月6日(金)締切

(<https://forms.gle/crnTw537HjPUaoNj8>)



主催 兵庫県立三田祥雲館高等学校 SSH 事業 科学部天文班

共催 三田市こうみん未来塾(三田市子ども・未来部)

協力 さんだ天文クラブ・関西学院大学理学部物理・宇宙学科

